

広域予備率 Web 公表システム広域予備率の翌々日計画 48 点化対応（詳細設計～リリース）  
 に関する業務委託の実施について  
 （案）

1. 本委託の概要

適切な需給状況の把握を目的として、2025年4月から翌々日断面の広域予備率を48点で公表するため、広域予備率 Web 公表システムにて対応が必要となる。

権限表に基づき事務局で起案・決裁された「広域予備率 Web 公表システム広域予備率の翌々日計画 48 点化対応（基本設計）に関する業務委託」を実施し基本設計が完了した。これにより開発仕様が確定したことから、詳細設計～リリースの業務委託の実施承認をお諮りしたい。

2. 調達方法

(1) 調達先選定：随意契約

【理由】

本業務委託は、広域予備率 Web 公表システムの既存機能を改修する必要があるため、過去に開発を行い、かつ現在運用保守を行っている契約先、株式会社日立製作所以外では安定した開発品質の実現および責任を持ったシステム運用の継続が困難となる。

よって、会計規程第23条第1項（1） 契約の性質又は目的が競争入札を許さないときに該当すると判断できるため。

(2) 調達予定先：株式会社日立製作所

3. 契約期間

契約締結日～2025年3月14日（予定）

4. スケジュール

2024年7月 契約締結（予定）。契約締結時は改めて理事会に付議する。

表 契約概要

件名	広域予備率 Web 公表システム広域予備率の翌々日計画 48 点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託
目的	適切な需給状況の把握を目的として翌々日断面の広域予備率を48点で公表する。これを実現するためには、広域予備率 Web 公表システムの改修が必要であり、基本設計が完了し開発仕様が確定したことから、詳細設計～リリースを実施する。
契約内容	詳細設計～リリース
契約先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2025年3月14日（予定）
契約形態	委託契約（請負）

【添付資料】

別紙 1：システム仕様書「広域予備率 Web 公表システム広域予備率の翌々日計画 48 点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託」

別紙 1 は情報管理規程第 4 条（情報の格付の区分）の規定に基づき非公表とする。

以 上